

ループ麒麟獅子の路線変更について

本件は、ループ麒麟獅子のルート変更について協議するものです。

なお、本資料で提示する運賃の変更については、運賃ワーキンググループにて協議いただくものです。

路線名	ループ麒麟獅子
事業主体	鳥取市
運行事業者	日本交通株式会社、日ノ丸自動車株式会社
変更内容	バス停廃止及び運行ルートの変更
変更時期	令和7年4月5日（土）予定

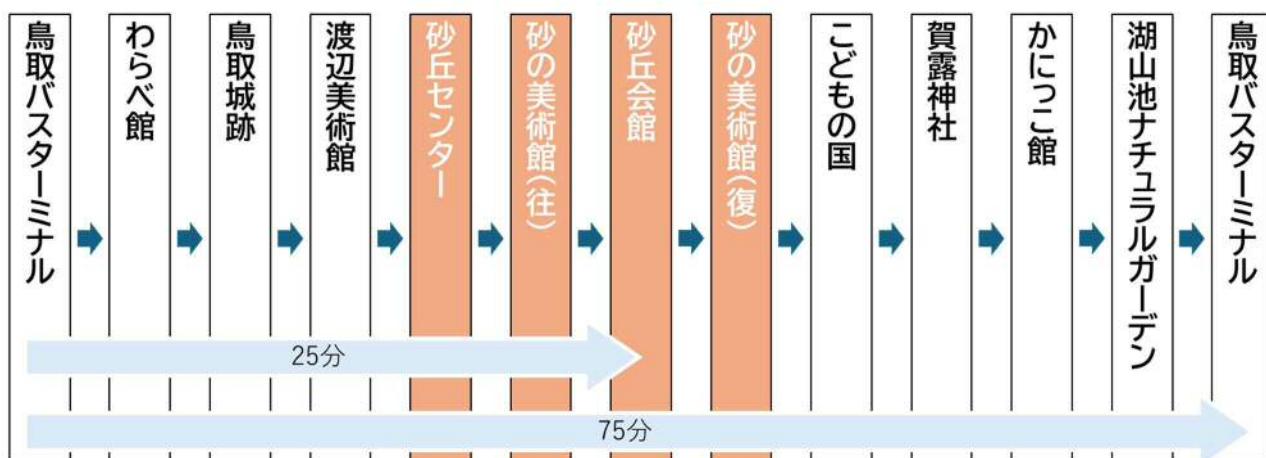
1. 経過等

ループ麒麟獅子は、鳥取市内の主な観光地を巡る二次交通として、鳥取市が運行しています。ループ麒麟獅子の利用客数はコロナ禍後徐々に回復してきており、今後はインバウンド需要の高まりとともにさらなる増加が見込まれます。

このような中、「鳥取砂丘までの運行時間が長い」「鳥取砂丘以降の立ち寄り先が賀露・湖山方面のみで鳥取城跡・中心市街地への周遊が困難」といった課題があることから、利用者ニーズに応え、より利便性の高い交通手段となるよう路線の一部を変更するものです。

2. 変更内容について

(現行ルート)



【運行経路（変更前）】



【運賃】

■1回乗車につき
大人(中学生以上) : 300円
小人(小学生以上) : 150円
幼児 : 大人1人につき1人無料2人目からは150円
障がい者手帳をお持ちの方及び介護の方 : 半額
■1日乗車券(乗り放題)
大人・小人共通 : 600円
■3日間乗車券(鳥取藩乗り放題手形)
大人・小人共通 : 1,800円

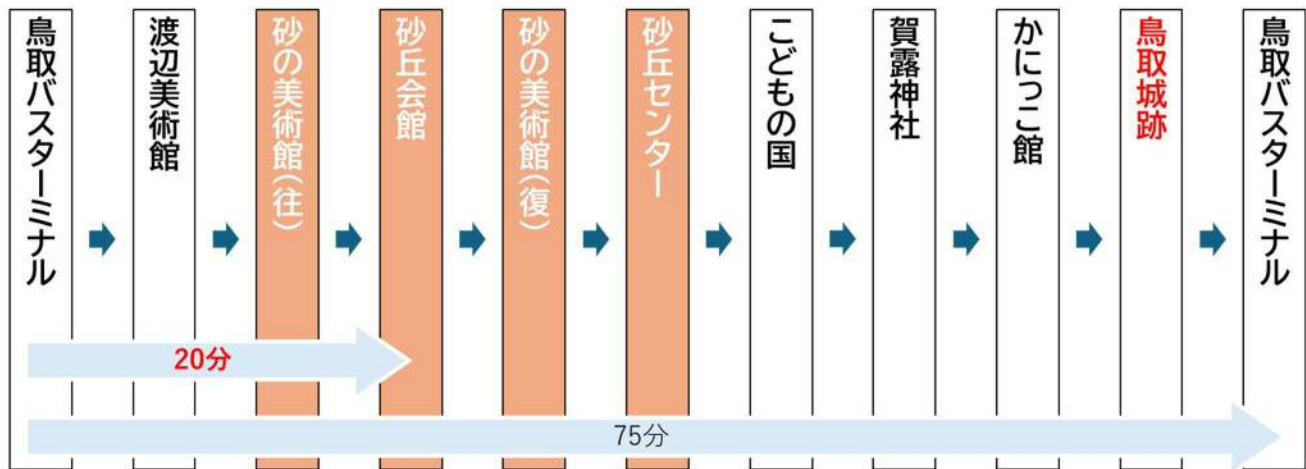
【参考】路線バスの運賃(大人料金)

〔鳥取砂丘線〕

鳥取バスターミナル～砂丘会館 : 380円

※路線バスよりループの方が安い運賃

(新ルート)



【運行経路 (変更後)】



↑新ルートの詳細は別紙参照

▼運賃の変更については「運賃 WG」で協議予定

【運賃】

- 1回乗車につき
大人(中学生以上) : 400円(100円値上げ)
小人(小学生以上) : 200円(50円値上げ)
幼児 : 大人1人につき1人無料2人目からは 200円
(50円値上げ)
障がい者手帳をお持ちの方及び介護の方 : 半額
(50~100円値上げ)
- 1日乗車券(乗り放題)
大人・小人共通 : 700円(100円値上げ)
- 3日間乗車券(鳥取藩乗り放題手形)
大人・小人共通 : 1,800円

【運賃改定の背景】

- ・バスターミナルから砂丘までのループの運賃を、路線バス運賃を超える額に設定することで路線バスの維持・共存を図る。
- ・キャッシュレス決済サービス(交通系IC)を充実させ、利用環境を向上させる。
- ・燃料価格高騰による運行経費の増や運転手不足に対応するための運行手当を改善する。

3. 路線の変更点

- まちなかへの周遊を促進するため鳥取城跡を砂丘からの復路の立ち寄り先に変更。
- 乗降客調査による利用状況や、くる梨・路線バスといった他の路線バス停車地であることを踏まえ、湖山池ナチュラルガーデンとわらべ館はループの立ち寄り先から外す。
- 乗降客調査で最も乗降客数の多かった砂丘会館までの所要時間が 25分 → 20分(5分短縮)となる。

4. 他のバスの停留所との調整について

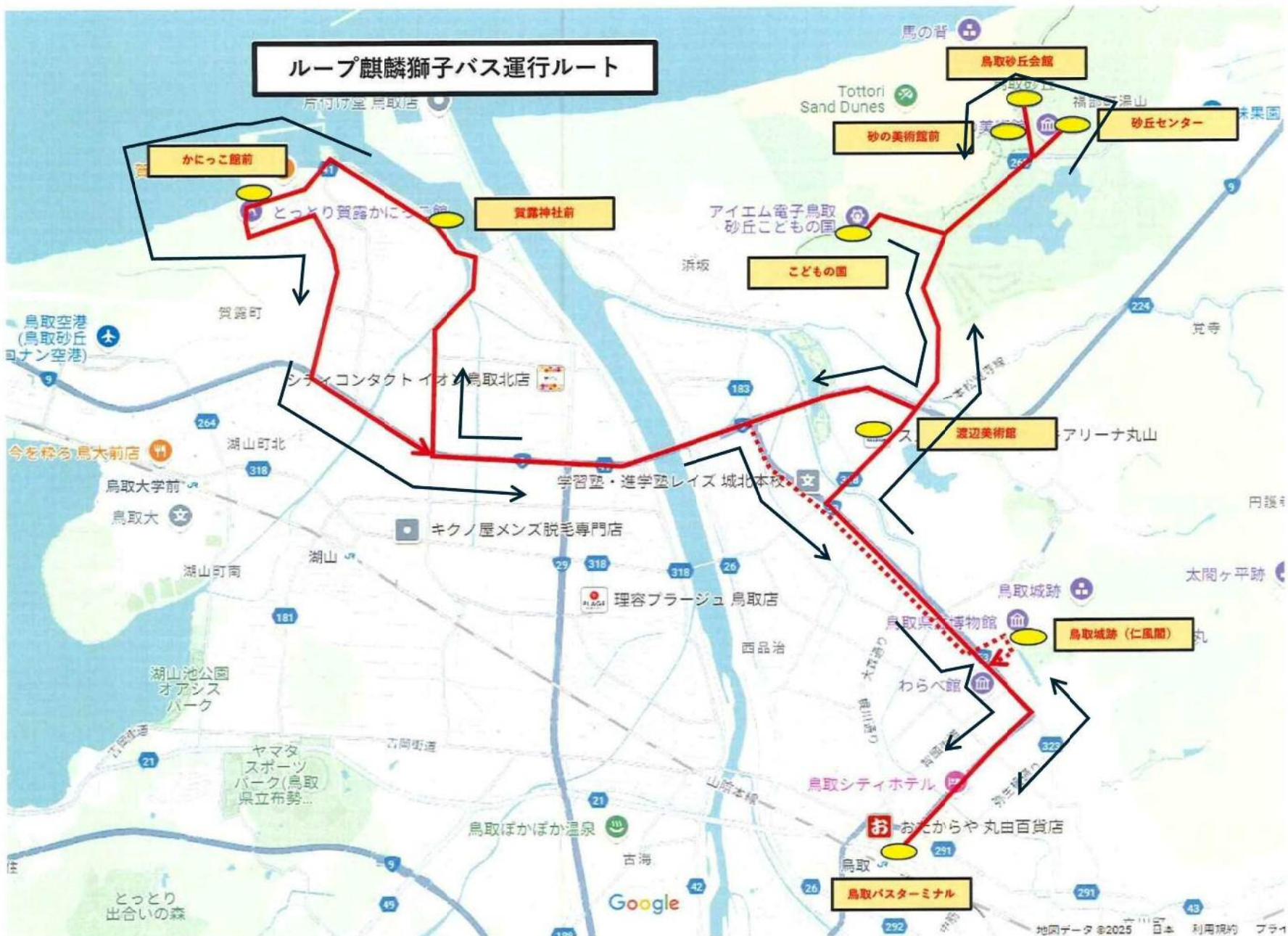
この度の路線変更により「鳥取城跡」のバス停標識を移設することとなります。当該バス停標識はループ麒麟獅子専用となるため既存の他のバス停標識との共用はありません。また、移設先が既存の「くる梨」のバス停標識と近くになりますが、詳細な設置位置については運行への影響がないよう調整済みです。

5. 今後の予定

- ・令和7年2月中旬 鳥取市生活交通会議
- 2月下旬 鳥取運輸支局へ変更申請
- 4月 変更内容による運行を開始

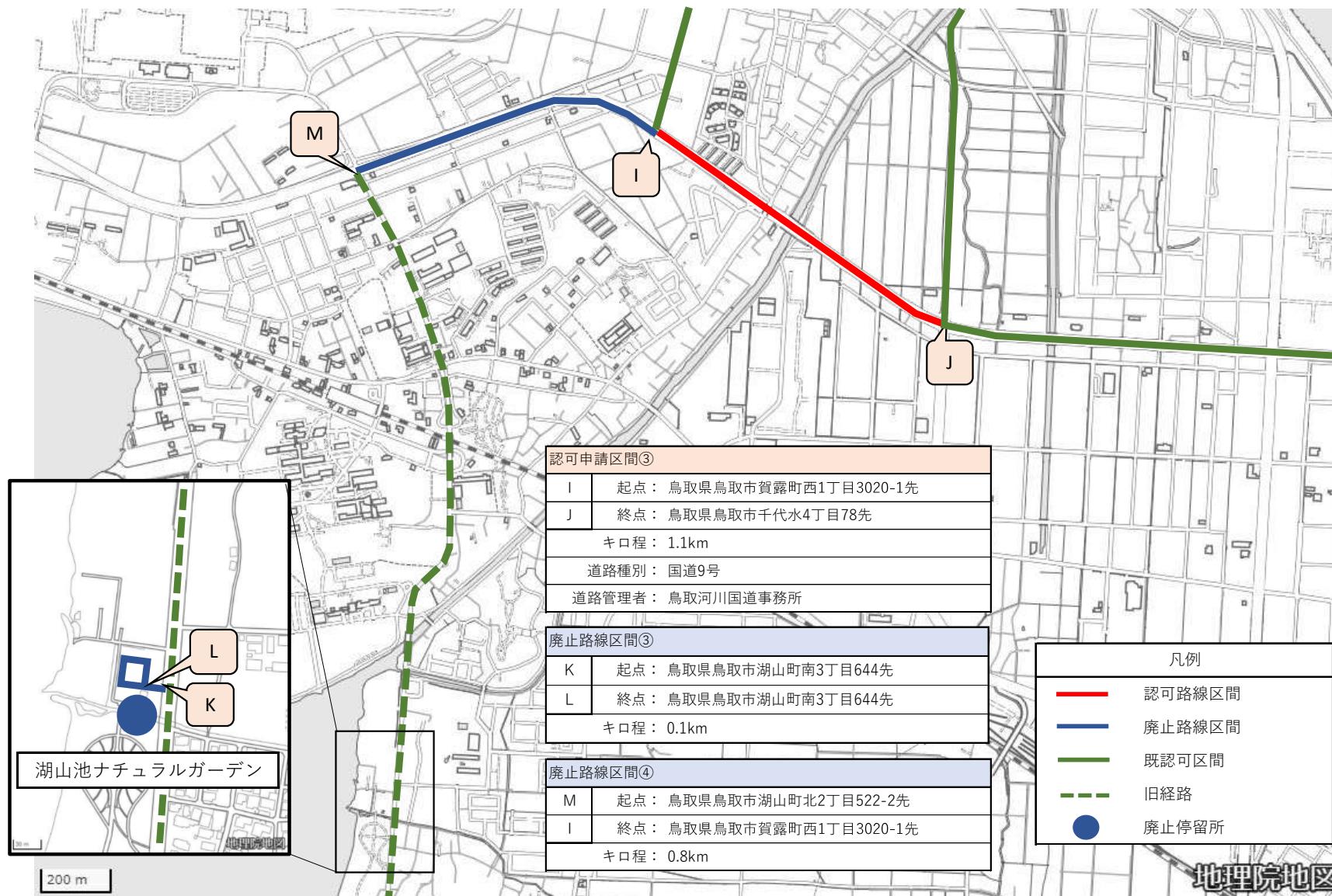
運行経路図(案)

ループ麒麟獅子バス運行ルート



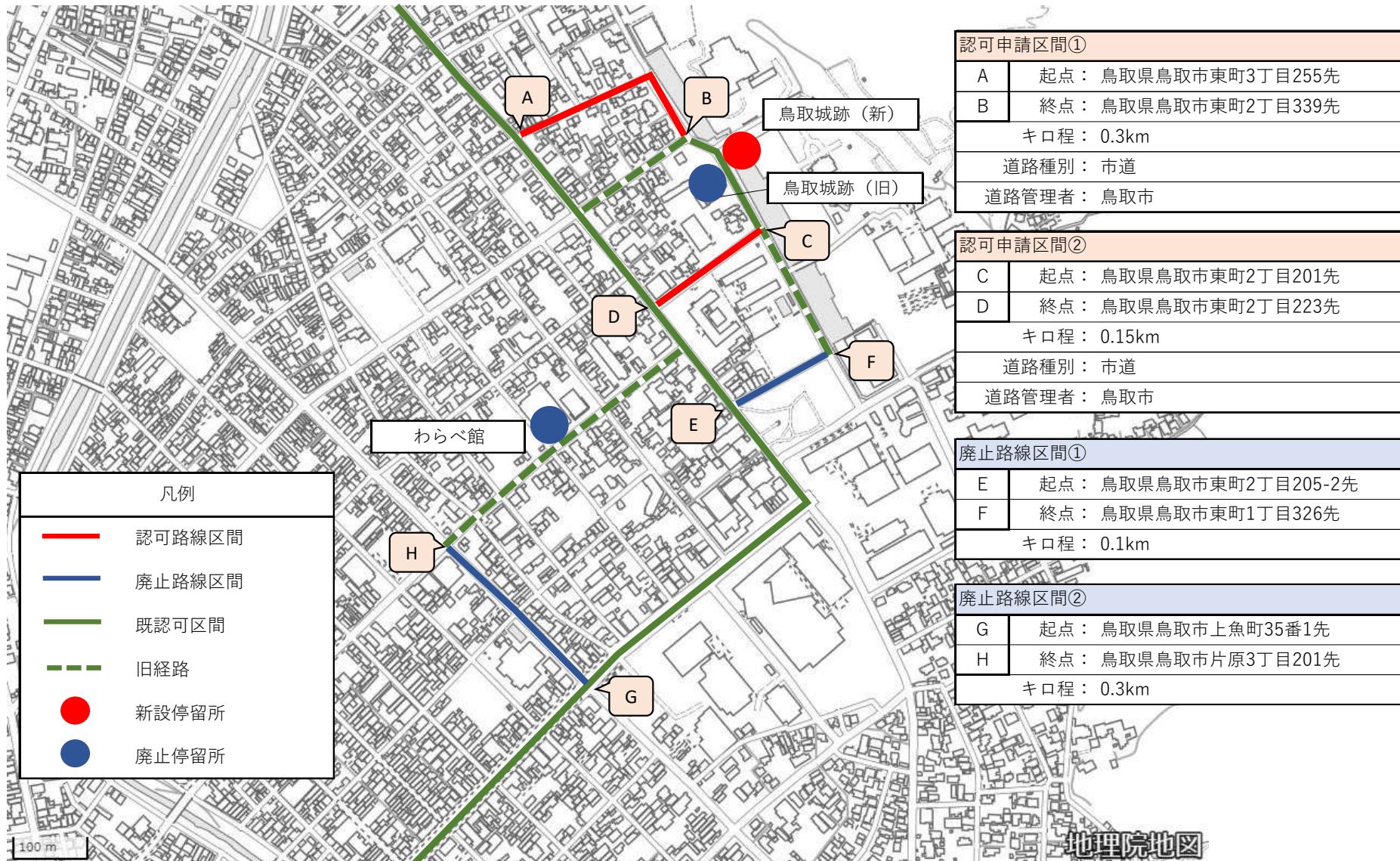
【バス停順路】

鳥取バスターミナル
↓
渡辺美術館
↓
砂の美術館前
↓
鳥取砂丘会館
↓
砂の美術館
↓
砂丘センター展望台
↓
こどもの国
↓
賀露神社前
↓
かにっこ館前
↓
鳥取城跡
↓
鳥取バスターミナル



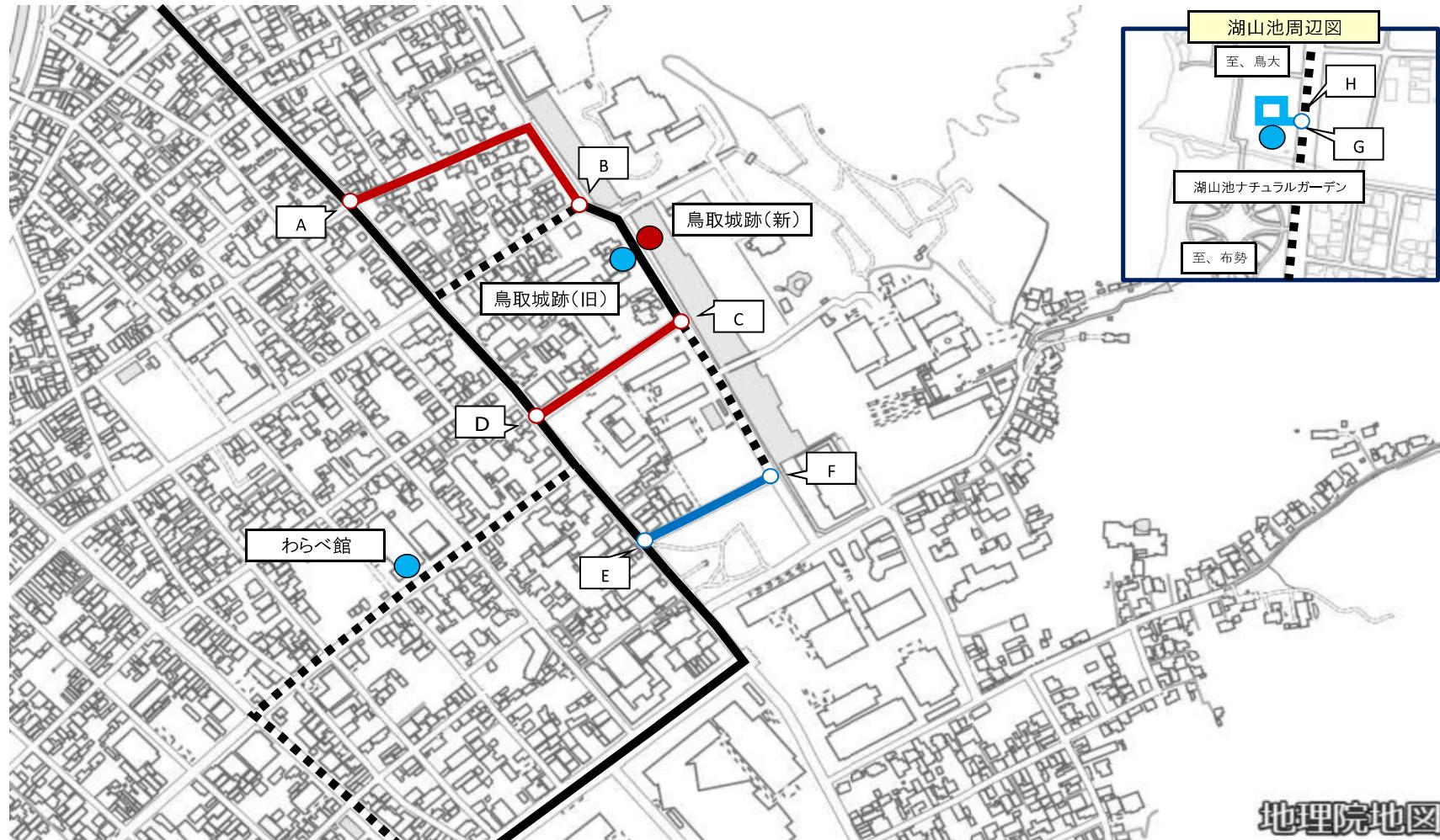
路線図②（日本交通）

運行経路図（詳細②）



※新設・廃止停留所はループ麒麟獅子専用停留所

路線図①（日本交通）



凡例	
認可路線区間	赤い線
廃止路線区間	青い線
既認可区間	黒い線
旧経路	点線
新設停留所	赤い丸
廃止停留所	青い丸

※新設、廃止停留所はループ麒麟獅子専用停留所。

認可申請区間①

A	起点: 鳥取県鳥取市東町3丁目255先
B	終点: 鳥取県鳥取市東町2丁目339先
キロ程: 0.3km	
道路種別: 市道	
道路管理者: 鳥取市	

認可申請区間②

C	起点: 鳥取県鳥取市東町2丁目201先
D	終点: 鳥取県鳥取市東町2丁目223先
キロ程: 0.15km	
道路種別: 市道	
道路管理者: 鳥取市	

廃止路線区間①

E	起点: 鳥取県鳥取市東町2丁目205-2先
F	終点: 鳥取県鳥取市東町1丁目326先
キロ程: 0.1km	

廃止路線区間②

G	起点: 鳥取県鳥取市湖山町南3丁目644先
H	終点: 鳥取県鳥取市湖山町南3丁目644先
キロ程: 0.1km	

ループ麒麟獅子 「路線変更」に係る Q&A

Q1.なぜ今回路線変更する必要があるのか。

A1.コロナ禍後、利用客が徐々に回復する中、乗降客調査等により「鳥取砂丘までの運行時間が長い」という利用者ニーズが明らかになってきたことに加え、利用者の大半が砂丘を目的に乗車されている中、砂丘観光後の立ち寄り先に鳥取城跡を設定し周遊を促すため、路線の見直しを行うものです。また、大阪・関西万博の開催を控えインバウンド需要がさらに増加することが想定されることから、外国人観光客にも人気が高いと思われる鳥取城跡を砂丘観光のあとに設定することは、周遊・滞在効果が高いと考えています。

Q2.わらべ館と湖山池ナチュラルガーデンの停留所が廃止になるのはなぜか。

A2.これらの停留所は過去の乗降客調査により、比較的乗降客数が少ないという結果がでています。また、わらべ館はくる梨や路線バスの停留所があり、湖山池の周辺についてもナチュラルガーデンや青島に路線バスの停留所があることで交通手段が確保されていることから、より観光客にニーズが高く魅力的なルートに変更するため、廃止とするものです。

Q3.鳥取コナン空港を停留所として検討した方がいいのではないか。

A3.鳥取コナン空港へのループ麒麟獅子の立ち寄りについてはかねてより、バス事業者、観光コンベンション協会、市など関係者により協議を重ねてまいりました。その結果、バス事業者が運行している現行の鳥取駅－鳥取空港間の連絡バスや路線バスとの共存などの観点から総合的に判断し、現時点では立ち寄り先には設定しないとの結論に至ったものです。今後も観光客の動向等を見据えながら、より利便性が高く魅力的な観光交通となるよう協議・検討を行っていきたいと考えています。

ループ麒麟獅子 「運賃変更」に係る Q&A

Q1.この度の改定後の運賃の根拠は？

A1.乗降客調査により最も利用客が多かった「砂丘会館」を基準として考えた際に、鳥取駅バスターミナルからの大人数料金は現行で 300 円となります。一方既存の路線バス「砂丘線」を利用した際の同区間の料金は 380 円であり、ループ麒麟獅子の方が安価な交通手段となっています。これでは本来市民の貴重な生活交通の手段となるべき路線バスを圧迫することになりかねないため、観光バスであるループ麒麟獅子と路線バスの共存が可能になると思われる価格を設定したものです。また、一日乗車券は現行では 600 円で、これは単に観光地を往復する運賃と同じ価格であることから、特別お得感はありませんでした。片道 400 円の料金に対し一日乗車券を 700 円とすることでお得感を増し購入を促し、購入した 1 日乗車券でさらなる観光地への立ち寄りが増えることを期待しています。

Q2.キャッシュレス決済への取組みが示されているが料金はどうするのか。

A2. ループ麒麟獅子では、令和 7 年度末の県内路線バスへの交通系 IC 決済の導入に併せて、同様の交通系 IC 決済の導入を検討しています。これまでループ麒麟獅子では PayPay によるキャッシュレス決済を導入しており、今後キャッシュレス決済の選択肢を増やすことにより、一層のサービス向上を図ります。

今回の運賃変更は路線変更による魅力の向上と交通系 IC の導入によるサービス向上を踏まえて予定しているのですが、従来から PayPay による支払いと現金による支払いとで価格差を設けることはしておりませんので、この度もキャッシュレス決済と現金支払いは同額での実施としています。

Q3.なぜ今運賃の値上げが必要なのか。

A3.この度の運賃変更は、上記のように、鳥取駅バスターミナルから鳥取砂丘までのループ麒麟獅子の運賃を、同区間を走る路線バスの運賃を超える額に設定することで当該路線バスの維持・共存を図るほか、運賃収入を増やすことで燃料高騰による運行経費の増加や不足する運転手の確保に対応するための運行手当の改善につなげます。また、増加する観光客へ多様なキャッシュレス決済サービスを提供することで利用環境を向上させ、より利便性の高い二次交通とすることを目指しています。